

見える・つながる・変わる工場

「CIMプラットフォーム」情報をつなぎ、制御・判断・動作を統合



“制御”が変われば、“工場”が変わる。

CIMは、設備・物流・情報をつなぎ、データドリブンで柔軟に動く。

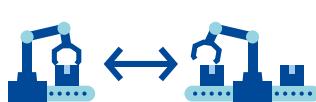
変種変量・セル生産にも対応し、未来のものづくりを支えるスマート工場の中核です。

お困りの方いませんか

多品種少量生産に
対応したい



設備追加やレイアウト変更
に柔軟に対応したい



現場の属人化・人手不足
を解消したい



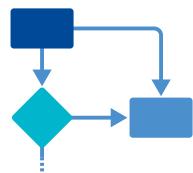
生産データを活用して
DXを推進したい



CIMが選ばれる理由

既存設備を活かしつつ、最小コストで自動化を実現

シナリオ制御で、
現場の変化に即応



現場の運用は
ノーコード/ローコードで
簡単に



拡張や高度な連携は
一般的なプログラミング
言語で柔軟に対応可能



AI・IoT連携も
ワンストップで対応



CIM導入がもたらす変化

ASIS

CIMのない世界

PLCにて各機器の連携をシーケンシャルに構築

- 倉庫/MES/AGVと連携するためにはPCが必要
- 設備機種追加のたびにラダー更新が必要
- データ蓄積などデジタル化のために別途PC連携が必要
- スペックの問題で様々な機種を平行して生産が困難
- AIを利用するため別システムが必要

TOBE

CIMのある世界

PCを中心とした連携で変種変量生産を実現へ

- API、CSVで倉庫/MES/AGVと連携可能
- セルの追加はシナリオ更新だけで対応可能
- 高性能なCPUやメモリを搭載できるため、複数の並行処理が可能
- AIの実行や連携を直接実施することが可能
- 一般的なプログラミング言語を利用可能
- PLCは設備としての制御に特化(セル化)

